

事業所名

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

13 日

法人（事業所）理念		地域の社会福祉の中核たる自覚と責任の下、あらゆる人たちが心身ともに健やかで住み慣れた地域で自分らしく生きることができるよう、常に笑顔と思いやりをもって利用者に寄り添いながら安心と信頼に応える福祉サービスを提供します。					
支援方針		子どもの成長、及び保護者の願いや意向に基づく発達や子育ての支援を行うために、保護者とともに、一人ひとりの発達状況や解決すべき課題等を明らかにし、段階を踏んだ具体的な目標と支援方法を載せた「個別の支援計画」を作成します。 保護者に対しては、親子での通所を通して、子どもの理解を深め、子どもとの関わり方を習得し、将来への見通しを持ちながら主体的に子育てを行っていただけるように支援します。 また、個別の支援計画に記載される医療や保健、教育、福祉等の各関係機関と連携を図り、与えられた事業所の役割を果たします。					
営業時間		8 時	30 分	17 時	15 分	送迎実施の有無	あり なし (送迎が困難な場合は要相談)
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	健康状態が安定し、おうちの人と一緒に楽しみに通ってくる。子どもに応じた適切な医療的ケアを受けることができる。 [食事] みんなと同じ場で、少しずつ口から食べることに慣れていく。給食でいろいろな味を経験し、満足感を味わう。 [排せつ、着脱等] 子どもの成長に合わせて、スモールステップで支援する。					
	運動・感覚	体や手指のいろいろな動かし方ができるようになり、自分で使って遊ぶことが増える。 トランポリンやスイング、タオルケットブランコ等の揺れを経験し、楽しむことができる。 ベタベタやサラサラ、温かいや冷たい等のいろいろな感覚を味わって遊ぶ。					
	認知・行動	支援者と一緒にいろいろな遊びを経験し、遊びの幅が広がる。 視覚、聴覚、触覚等の感覚を利用した遊びを通して、認知能力が高まる。					
	言語コミュニケーション	名前を呼ばれたときに、挙手やスイッチを押すことで返事する事ができる。 いろいろな遊びの場面で、表情や視線、指さしや動作で自分の気持ちを伝えることができる。					
	人間関係社会性	おうちの人とふれあい遊びや制作等を一緒にする中で、楽しい気持ちを共有する。 褒められることで達成感を味わう。 友達と同じ場で過ごすことで、友達を意識したり、一緒に活動したりする。					
家族支援		子育てで不安なことを相談したり、本児への関わり方を知ったりすることで、安心して子育てをすることができる。			移行支援		就学、就園先の情報を得ながら、関係機関と相談し、スムーズな就学、就園移行ができる。
地域支援・地域連携		担当相談員や保健師、医療機関等と情報を連携、共有し、支援につなげる。 地域の遊び場に行ったり、関係機関に子育ての相談をしたりすることで安心して子育てをすることができる。			職員の質の向上		療育前後に話し合いを行い、個々の子どもの支援や療育の充実を図る。 園内・外部講師による研修会に参加し、知識や技術等を習得する。
主な行事等		入園式・進級式 園外保育（随時） ハッピーデー 家族参観日 たなばた 避難訓練 夏まつりごっこ 水遊び 定期健診 年長児お楽しみ会 ひな祭り等 歯科検診 運動会 親子遠足 クリスマス会 修了式・卒園式					